

日野病院 病院長 孝田 雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。



コロナ禍で需要が高まる  
オンライン診療

新型コロナウイルスはB.A.5が全国でまん延し、鳥取県でも毎日のように感染者の記録を更新しています。残念ながら日野病院でもクラスターが発生し、その対応に難渋しています。幸い、今のところ重症者はなく、いづれも軽症です。おそらく、B.A.5は病原性が弱いのとワクチン接種の効果があがり、皆さん軽症で済んでいるものと思います。

油断はできませんが、そろそろ新型コロナも普通の風邪として対応するときにきたように思います。感染しない、させないように感

染予防は怠らないようにしましょう。

さて、昨年より日野病院ではオンライン診療を開始しています。新型コロナウイルスなどの新興感染症のため病院への受診を控えたい、交通の便が悪く頻回に通院できない、病状が安定しており、いつもの薬がほしい、病状について相談したい、など、オンライン診療の需要はたくさんあります。

当初、日野病院では新型コロナウイルスのパンデミックに備えて、オンライン診療ができるように体制を作りました。幸い、受診控えが必要なほどの状況にはならなかったのですが、今後はオンライン診療の範囲を広げていきたいと考えています。では、オンライン診療にはどのような準備がいるのでしょうか。

病院側ではパソコンとインターネットの回線、医師の研修・登録（現在は孝田、佐々木が登録済み）、患者さん側ではビデオカメラ付きパソコンか、スマートフォンの自宅インターネットに接続できる回線、支払いのためにクレジットカード

が必要で。これだけでオンライン診療は可能です。

処方せんは病院から薬局に送られるので薬は薬局に取りに行けば良いです。配達をしてくれる薬局であれば自宅で受け取れます。接続の仕方は病院で一度事務員が指導しますので心配はありませんが、日ごろ、パソコンやスマートフォンを使わない人には少し難しいかもしれません。ご家族に慣れた人がいれば簡単にできると思います。

オンライン診療を  
上手に使うと負担軽減へ

オンライン診療が便利な具体例を考えてみましょう。  
①新しい薬が投与され、副作用がないかチェックしたい。効果を主治医と確認したい。

②いつも飲んでいる睡眠薬を処方してほしい。

③次の受診日までまだ日数があるが、少し体調に気になることがあり相談したい。  
④前回の検査結果を教えてください。

⑤自宅で測定している血圧や血糖の経過をみてもらいたい。

いかがですか。あなたも使えそうなものはありますか？

数年後には、まずオンライン診療でみてもらい、その中から必要な患者さんが受診する時代が来ると思われます。対面診療に比べまだまだ制限は多いですが、オンライン診療についてより詳細な説明が聞きたい人は、日野病院かかりつけ医または事務にご相談ください。

